

育てよう

鏡野のよい子シリーズ



博物館のすすめ

小さい頃から博物館や水族館に行くのが大好きだった。教科書や図鑑の写真で見たものを実際に目にするのができる数少ない場所。時間がたつのも忘れて珍しさや不思議に囲まれた空間に心は取り込まれていた。しかし大人になるにしたがい、次第に現実世界で精一杯の生活。不思議空間をのぞき見る心のゆとりもなくなり、好きだった水族館・博物館も自分からは、めったに行かなくなった。

でも、自分が親になったとき、「そう、自分が感じた不思議や感動を我が子にもさせたい」と思い、再び、博物館や科学館、水族館に足を運ぶようになった。

久しぶりに訪れた水族館や博物館、そこで見える我が子の姿は、声をかけられても動こうとしなかった幼いころの自分の姿と瓜二つだった。遺伝か環境かわからないが、親子は似るものだなと納得。家族旅行のたびに各地の水族館や博物館を訪れるようになった。展示を見て一緒に「すごい！」と叫び感動

を共有するのはとても楽しいひとときだった。そして、自分はいえ博物館そのものに興味が出てきた。「本格的に勉強してみよう。そう、だ、学芸員の資格も取ってみよう！」と通信制大学に入学。仕事の合間に子どもと一緒に各地の博物館を見学して山ほどのレポートを書いたり、オンデマンド授業を受けたり、休暇には博物館実習もして、なんとか資格を取得することができた。

それから何年も過ぎたけれども、見学に連れ回した我が子は、いまでも博物館に連れて行くとせがんでくる。将来は、発掘に関わる研究や仕事がしたいとか、自分も学芸員の資格を取って博物館に勤めたいとか...

岡山県や近県にはすばらしい博物館がたくさんあります。たまには、子どもや家族と一緒に出かけて、「一緒に「すごい！」と驚いたり不思議な世界をのぞいてみたいするの、もいかがでしょうか。」

鏡野町生徒指導推進連絡協議会

鏡野中学校 三木 利郎

のびのびひろば

(奥津保育園)

いろいろな風に
びっくり!



どんなたこに
しようかな～?



親子で
風作り☆



たこづくりをしたよ!

風作り名人の木村先生と墨絵の島田先生をお招きして、親子で風作りをしました。

木村先生から色々な珍しい風を見せてもらったり、風の作り方の話を聞いたりして、いよいよ風作り!型紙に合わせて和紙を切り、そこに墨とクレヨンで絵を描きました。自分のにこにこの笑顔を和紙いっぱい描き、竹ひごを付け、風糸を結んで完成です!!お父さんお母さんに手伝ってもらいながら楽しんで作っていました。

そして、小学校の校庭で早速風揚げ!風揚げのコツを教えてもらい、風に描かれたかわいい笑顔がたくさん空に浮かびました。子どもたちは夢中で走り、空高く揚がる風に大喜びでした。



上齋原幼稚園の
お友達も一緒にしました!



とんぼの風をみんなで
追いかけたよ!

にこにこ笑顔が空に
たくさん♪



とってもたかく
あがったよー!!

